

令和6年度 第4回資材・流通委員会議事録（案）

I. 日 時： 令和6年9月3日（火） 14：00～15：30

II. 場所：日本木造住宅産業協会 6階 会議室 ZOOM

III. 出席者：委員 29名、オブザーバー 3名

委任状：8名

欠席者：委員 16名 ※委任状数を抜くと8名

【出席者（敬称略・順不同）】

東洋大学	浦江 真人（主査）	大建工業(株)	入山 朋之（委員長）
(株) L I X I L	熊本 幸樹（副委員長）	ナイス(株)	宮代 博幸（副委員長）
アイジー工業（株）	林崎 哲也	旭ファイバーグラス(株)	布井 洋二
エスケー化研（株）	宮腰 昌武	(株) エヌ・シー・エヌ	木津 正裕
エバー（株）	江原 正也	大谷工業（株）	上野 英雄
オート化学工業（株）	山崎 悠	河村電器産業（株）	田中 美奈
(株) キーテック	成田 敏基	(株) サンゲツ	富田 一哉
住友林業（株）	至田 康二	(株) タナカ	宇治野 仁教
田島ルーフィング(株)	正木 英一郎	田島ルーフィング(株)	増田 悦宏
(株) 鶴弥	石川 俊樹	トクラス（株）	水野 宇多子
TOTO（株）	吉田 修	(株) 日本ハウスホールディングス	鵜飼 俊行
(株) ハウステック	小坂 恒	パナソニックハウジングソリューションズ(株)	蔵本 聖士
(株) B X カネシン	夏目 正来	(株) フォーラム・ジェイ	永塚 保夫
(株) ユニバーサルホーム	青田 研介	吉野石膏（株）	三浦 和人
YKK AP（株）	西田 聡	セコム（株）	宮崎 誠
(一社) 日本建材・住宅設備産業協会	若尾 一夫	(株) フィールドリサーチセンター	中野 佐和子
(一社) 日本木造住宅産業協会		吉田 潤	赤坂 恭子

【欠席者（敬称略・順不同）】

(株) アールシーコア	下田 治	(株) ウッドフレンズ	大竹 康明
オーウェンス・コーニング・ジャパン（同）	山崎 愛	カジワラホーム（株）	梶原 久夫
(株) カナイ	金井 邦夫	(株) カナイ	西岡 裕晃
(株) クワザワ	岩崎 英典	サンスター技研（株）	加藤 貴久
住友林業クレスト（株）	牧田 健志	(株) トーコー	楠木 義正
(株) ハウゼコ	岩渕 則夫	B X 西山鉄網（株）	作田 良一
B X 西山鉄網（株）	西山 明良	ポラテック（株）	丸岡 淳
(株) MUJI HOUSE	渡辺 康陽	ヤマト住建（株）	三室 聖

#### IV. 議 題

##### [議 題]

1. 令和6年度 第3回議事録の確認
2. 各種事業活動検討チームの報告
  - 1) 国産材実態調査検討チーム
  - 2) 商品紹介検討チーム

##### [報告事項]

3. 資産価値のある高耐久住宅研究WG報告
4. 7月度運営委員会報告
5. 令和7年度 住宅局関係予算概算要求概要
6. 今後の委員会・セミナー・見学会について

#### V. 議題及び議事経過

○定足数確認：出席者数 18 名、委任状による出席者数 15 名⇒合計 33 名

総会員数 45 名に対して過半数以上の出席により本委員会が適法に成立の旨の報告があった。

##### 1. 令和6年度 第3回議事録の確認【資料1】

第3回(令和6年7月2日)の議事録は承認された。

##### 2. 各種事業活動検討チームの報告

###### 1) 国産材利用調査検討チーム【資料2-1】

・国交省(8月28日)、林野庁(8月22日)、プレカット協会(8月28日)へ事前説明訪問の報告があった。(入山委員長)

・第7回国産材利用実態調査のアンケート最終内容の説明があった。(入山委員長)

・アンケート回答率向上に向けてのお願いがあった。(宮下副委員長)

・国産材利用実態調査のスケジュールの報告があった。(入山委員長)

→国産材利用実態調査開始(アンケート配布):9月17日、回収期限:10月15日

アンケート中間報告:11月5日、報告書最終確認:2月4日、報告会:3月4日

###### 2) 商品紹介検討チーム【資料2-2】

・チームミーティング(8月8日開催)の内容報告があった。(入山委員長)

→1種会員のニーズを反映させた発刊物する為にも、カテゴリー(キーワード)と補助制度とひもづいたテーマで検討したい。

→それに基づいた資材・流通委員へアンケート実施と結果の報告があった。

・1種正会員へのアプローチの方法と「Select The BEST」認知度向上を取組んでいきたい。  
(熊本副委員長)

→カテゴリー項目を精査し1種正会員へアンケートを実施したい。

→フィールドリサーチセンター様との打合せ時のマーケティング、リサーチ、アンケート方法を参考にしたい。

・環境配慮型商品の定義が分かりにくい(布井委員)

・「Select The BEST」改訂の目的の質疑があった。(江原委員)

・テーマを具体的に整理してアンケートを実施した方が分かりやすい。

EX. 環境配慮型商品＝省エネ商品?等々(田中委員)

以下、報告事項

##### 3. 資産価値のある高耐久住宅研究WG報告【資料3】

・高耐久住宅WG(7月30日)の報告があった。(入山委員長)

→高耐久住宅のモデルプランの仕様の概要説明があった。

→維持管理計画表を作成しイニシャルコストとLCCコストとを比較しメリットを明確にしたい旨の説明があった。

→高耐久住宅研究WGの今後の方向性のスケジュールの報告があった。

- ・高耐久住宅WGの発足からの経緯と今年度のまとめを実施予定の報告があった。  
その成果をもとに木住協内で協議検討し、今後の高耐久住宅の実現に向けた活動の方向性を明確にしていきたい旨の報告があった。（江原リーダー）
- ・高耐久住宅の仕様がフラット35の基準に適合しているのかを明確にしてほしい質疑があった。（石川委員）

4. 7月度運営委員会報告【資料4】（入山委員長）

- ・能登半島地震の対応についての報告があった。
- ・国交省からの情報共有があった。

5. 令和7年度 住宅局関係予算概算要求概要【資料5】（入山委員長）

- ・重点施策のポイントの説明があった。

6. 今後の委員会・セミナー・見学会について【資料6】（吉田）